

日本の秋景色：
季節ごとにさまざまな表情を表す昭和記念公園の水のゾーン



撮影：2001年11月

◆色鮮やかな紅葉のグラデーション

国営昭和記念公園（148.7ha）のほぼ中央部、水のゾーンにある「水鳥の池」（5ha）には、広くバードサンクチュアリーがつくられています。また、武蔵野の豊かな森を背景に、水に親しめるようにボートを浮かべたにぎわいの空間が魅力的です。

◆公園づくりは“自然”を都市に取り込む隠れた最先端技術

水鳥の池は、多摩丘陵の礫層の上に防水シートを張って、広い公園区域から雨水を集めて水をためた人工の池です。周辺の日本庭園の池や溪流などとも水を循環させる計画を進めています。

国土文化研究所 特任研究員 岡村幸二（JRRN会員）